

平成 29 年度第 3 回福岡東在宅ケアネットワーク・東区医師会・東区保健福祉センター 共催多職種連携研修会

日 時 平成 29 年 10 月 16 日(月) 18 時 30 分～20 時 30 分
場 所 福岡リーセントホテル 2階 レインボーホール

実行委員長まとめ

添付したスライド資料にあるように、当日はミニレクチャーが二つ、グループワーキング(3 症例の入院期、生活期、維持期にわたってのアプローチの検討)、模擬カンファレンスと多岐にわたる内容を参加者の皆さんにこなして頂きました。あえて、日常の生活でカンファレンスでは 1 症例にとる時間は 10～20 分という報告もありますので、短時間で集中して行う事を目指して短いワーキングにしましたが、参加者皆様のたくさんのご意見や広がりのある視点にたくさん学ばせて頂くことの多い発表になりました。全体討論の時間がもう少しほしかったのが残念です。

短い時間で盛りだくさんの内容でしたが、たくさんの職種が短時間に多くの施設と連携をとるための日常的な取り組みとしてのカンファレンスの雰囲気や重要性が垣間見える会になったのならよかったですと思います。話したりない、聞き足りない、もっと突っ込んでいろいろな職種と検討する時間がほしかったなど反省すべき点多々ありましたが、参加者それぞれの意見や取り組みでワーキングも実施でき感謝しています。ワーキングを通して、こんなに有能な方たちがこの地域でたくさん働いているという事を実感しました。私たち一人ひとりが短い時間でどんな工夫をして患者さんの情報を選択し、うまくまとめて伝達・連携していくのか、これから患者さん利用者さんの「生活がつながっていく取り組み」が出来るように頑張ろうと思います。

ミニレクチャーで私の話した内容もおまけで報告いたします。この他郡山さんの地域包括におけるリハ連携も「生活を支えるリハ」の原点を教えてくれるものでした。

いろいろ詳細はホームページにも掲載されると思いますのでごらんいただければと思います。

ご参加いただいた皆様ありがとうございます。残念ながら今回参加できなかった方も情報共有できればと思います。医師会や保健所のかたがたのご協力も大変大きい力でした。本当に多くの方のご協力ありがとうございました。

福岡みらい病院

リハビリテーション科

佐久川明美